



沖縄森永乳業株式会社

環境ポリシー

基本理念

沖縄森永乳業株式会社は、牛乳・乳製品・飲料等の食品を製造、販売する食品企業として、「乳で培った技術を生かし、私たちならではの商品をお届けすることで、県民の健康で幸せな生活と豊かな社会づくりに貢献する」ことを目指しており、社会からの期待を自覚し、気候変動をはじめとする環境課題の緩和と適応によって、持続可能な社会づくりに貢献します。

基本方針

1. 活動、製品及びサービスなど、ライフサイクル全体を通じた気候変動をはじめとする環境課題の緩和と適応について目標を設定し、活動を行います。また、目標の定期的な見直しなどにより環境マネジメントシステムの継続的改善を行います。
2. 環境法令や環境に関するコミットメントの順守を適切に管理します。
3. 事業活動が環境に与える影響を評価し、その低減を目指します。また、環境が当社の事業活動に与える影響を低減するため、影響評価を実施し、対応します。
4. 環境管理重点課題として、次の事項に取り組めます。
 - (1) 気候変動対策を進め、温室効果ガスの排出抑制を推進し、脱炭素社会の実現に貢献します。
 - (2) 限りある資源の有効活用のため、資源効率・エネルギー効率に配慮した事業活動、水資源の保全、生物多様性への貢献、商品の環境配慮型設計、3R（削減、再使用、再生利用）及び廃棄物の適正処理を推進します。
 - (3) 製品開発を含めた環境に関連する新技術開発を推進します。
 - (4) 環境に関する正しい情報を発信し、社会的信頼の向上に努めます。
 - (5) 社会と地域との共生に努めます。
5. この方針は、全ての従業員に周知し、社外にも公表します。

2025 年 6 月 24 日改訂



沖縄森永乳業株式会社

代表取締役社長 辻井 渉